

令和6年4月10日(水)発行



生活指導便り 4月号

渋谷区立広尾中学校 生徒部

入学・進級おめでとうございます。

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。真新しい制服に身を包み、広尾中生の仲間入りを立派に果たしました。学習に行事に、委員会活動に部活動。何もかもが新鮮な今の気持ちを忘れず、広尾中の一員としての誇りをもち、これから頑張りましょう。

上級生の皆さん、進級おめでとうございます。新たに新1年生を迎えたこの4月、何事にも頑張る広尾中生としてのるべき姿を示し、校訓にある「思いやり」の気持ちをもって上級生としての責任を果たしていきましょう。

さて、中学校3年間は「義務教育最後の3年間」です。中学卒業後、社会に羽ばたいていく生徒のみなさんは日々の学校生活を通して、「将来、社会で通用する基本的な生活習慣」を身に付けていく必要があります。そこで、学校生活を送る上で大切にしてほしい5つの項目を紹介します。

広尾中学校の生活の柱

中学校3年間は「義務教育最後の3年間」です。中学卒業後、社会に羽ばたいていく皆さんは日々の学校生活を通して、「社会で通用する基本的な生活習慣」を身に付けていく必要があります。学校生活を送る上で大切にしてほしいことを紹介します。

① 挨拶・返事を元気良くしよう。

気持ちの良い挨拶は、相手に良い印象を与えます。また、挨拶から会話が始まり、コミュニケーションが深まっていきます。「いつでも・どこでも・何度も」元気の良い挨拶や気持ちの良い「ハイ！」の返事をしよう。語先後礼が基本です。

② 礼儀やマナーを身に付けよう。

社会に出て皆さんがあなたが最も見られるところは、言葉遣いや礼儀作法です。目上の方と話すときには、敬語が基本です。TPO(時・場所・状況)に応じたメリハリを付けましょう。「親しき中にも礼儀あり」です。職員室に入室する際のマナーも確認しましょう。



③ 時間を守ろう。

時間を守ることは、人として信用されるためにとても大切なことです。また集団生活では、自分の時間も周りの人の時間も共有しています。自分以外の人の時間でもあるという意識をもって大切にしましょう。8時25分の朝読書・朝学習開始や授業準備を含めたチャイム着席、下校時刻を徹底しましょう。



④ 身だしなみを整えよう。

「人は見た目が9割」と言われるほど身だしなみが大事です。多くの人は初対面の人を外見で判断しており、第一印象はほんの数秒で決まります。正しい身だしなみは、相手に良い印象を与えます。また、身だしなみを整えることで自分自身の意識を高める効果もあります。

⑤ 全員が授業に集中しよう。

社会に出ると、授業のように答えのある問題は多くなく、答えのない課題を自分の力で解決することが求められます。だからこそ、今は授業に前向きに取り組み、知識を得たり、得た知識を活用したりして考える力を伸ばしましょう。そのためにも、授業は集中して取り組み、全員が集中できるよう落ち着いた学習環境をつくることが大切です。

4月の生活目標

挨拶をしよう

広尾中では月ごとに生活目標を掲げています。生徒も教職員も全員が一致団結して同じ目標に向かっていくことで、広尾中の集団の力を高めていきます。

今月は「挨拶をしよう」です。なぜ挨拶が4月の目標なのかというと、それは…

挨拶はコミュニケーションの第一歩だから。

新しい仲間との出会いがあるこの4月。いよいよここから学校生活が本格的に始まります。新しい仲間との出会いは、新しい関係を築く中で新しい発見や自分自身と仲間に大きな成長をもたらしてくれます。そのためには、元気な挨拶をすることでコミュニケーションが始まります。元気良く挨拶を交わし、新しい出会いからさらにお互いを高め合い、みんなの力で活気ある広尾中学校を作り上げていきましょう。

また、挨拶には様々な効果があるので紹介します。



1 挨拶をすると笑顔になる！

挨拶をするとき、人は無意識のうちに笑顔を作ります。暗い顔で挨拶をする人はあまりいません。「おはようございます！」と挨拶をしている人の顔はほとんどが笑顔です。挨拶をすると自然と笑顔が増えて、気持ちを上向きにすることができます。

2 挨拶をすると人間関係が良くなる！

誰かに挨拶をするということは、その相手を「認めている」ということになります。認められていると感じれば、人は喜びを感じやすくなり、自分を認めてくれた人に対して好意的に接するようになります。挨拶をするだけで、人間関係は良くなっていくのです。

3 常識のある人だと思ってもらえる

挨拶をするということはそれほど難しいことではありませんが、挨拶は「常識がある人がどうか」を判断する一つの材料になっています。挨拶をするという行動に技術はいりません。あるとすれば明るく、笑顔で「おはようございます！」と言うだけです。たったこれだけで、あなたは「あの人はしっかり挨拶してくれて、とても常識のある人」と思ってもらうことができるのです。

「おはようございます。こんにちは、こんばんは。さようなら。はじめまして。よろしくお願いします。いらっしゃい。おかえりなさい。」1日のうち、挨拶をする機会は何回もあります。挨拶は、今すぐ始めることができて、必要なものも何もありません。もちろん、お金もかかりません。リスクもありません。皆さんも元気の良い挨拶を意識して4月を過ごしましょう。